

令和3年9月13日

各 位

山口県土木施工管理技士会
(一社)山口県建設業協会
山口県土木建築部他 共催

技術講習会(第15回)～コンクリートの品質確保～開催 (ご案内)

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
平素より、当会の業務に御理解御協力をいただき厚く御礼申し上げます。
別紙のプログラムのとおり、山口県土木建築部他共同開催の技術講習会を開催することとなりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮して、オンラインによる開催とします。

会員の皆様には多数受講されますようご案内いたします。

記

1. 開催日時 令和3年10月18日(月) 13時00分～17時00分
2. CPDS 全国技士会連合会継続学習制度(CPDS)認定 4ユニット
3. 申込方法 山口県技士会のホームページに、講習会申込みフォームを設置していますので、こちらからお申し込み下さい。
2名以上の場合、申込みフォームを繰り返しご使用下さい。
「山建ネット=<http://yamaken.or.jp/webcpds/webcpds.html>」
4. 受講票 追って受講票をFAXしますので、FAX送信された受講者番号と氏名をネットで入力して参加することとなります。
5. 申込期限 申込受付は開催日10日前までとします。
6. その他 講習会に使用する資料は、県ウェブサイトに掲載予定です。
7. 問合せ先 後日お知らせする、「Zoom」の操作方法でご案内します
8. 次のページに、講習会で必要なもの等を記載しておりますので、ご覧ください。

技術講習会参加者への案内

1 講習会に必要なもの

- インターネットに接続できる、下記の通信機器①～③のいずれか1台
(いずれも、外付けでもよいのでカメラ機能が必要。参加者1名につき1台必要。)

①パソコン ②タブレット (③スマートフォン)

※①は、Zoom アプリのインストール不要です。

※②③は、事前に Zoom アプリのインストール (無料) が必要です。

※③は、画面が小さいので推奨しません。

※プロジェクターや大型モニターで、複数名で視聴する場合でも、受講確認作業のため、参加者1名につき1台のスマートフォン等での参加が必要です。

- 参加申し込み後に、事務局から連絡のあった「受講者番号」(数字3桁)

【注意】

- ・長時間の大容量インターネット通信を行うため、光インターネット回線や Wi-Fi など、通信速度の安定した、従量課金制ではない通信環境を推奨します。
- ・パケット通信料定額制等の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金を請求される場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- ・通信機器の電力消費が大きいため、電源への接続や予備バッテリーの準備を推奨します。
- ・接続エラー等により受講が確認できない場合、CPDS が認定できない場合があります。

2 講習会当日の対応方法等

・接続先 URL など → 受講受付後にご連絡します。

・Zoom 操作方法 → 受講受付後にご連絡します。

・対応手順 (概要)

(1) 開始 10 分前までに、指定されたアドレス (URL) に、使用する通信機器で接続する。

(2) 「受講者番号」と「氏名」を入力して、参加する。

(3) 講習会の途中で、受講確認作業を 3 回程度行う。

カメラをオンにして、受講者の顔を確認する。

(4) 講習会終了後、受講証明書の発行・配布は行わない。

CPDS の学習履歴 (ユニット登録) 申請は、山口県土木施工管理技士会が処理します。

手続に、講習会終了後 1 ～ 2 週間程度要する見込みですので、ご了承ください。

技術講習会（第15回）～コンクリートの品質確保～

令和3年10月18日（月曜日） 13:00～17:00

オンライン開催（YouTube ライブ配信、Zoom ミーティング）

共同開催 山口県土木建築部 (一財)山口県建設技術センター
(一社)山口県建設業協会 山口県土木施工管理技士会
山口県生コンクリート工業組合 (一社)山口県測量設計業協会

山口県では、平成17年からコンクリート構造物の品質確保に産学官が連携して取り組んでおり、平成18年4月から県と関係民間団体が共同で技術講習会を定期的で開催し、各分野の知見や取組み等を共有することで、取組みのさらなる進展を図っているところです。

15回目となる今回の講習会でも、コンクリートの品質確保に関する様々な話題について研究者の方々に講演をいただくとともに、県内の取組み状況を各分野の技術者が発表します。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況を考慮して、オンラインによる開催とします。

プログラム

13:00～13:10 開会あいさつ

[10分] 片山 克浩 (山口県土木建築部 審議監)
吉田 真琴 (山口県生コンクリート工業組合 技術委員会委員長)

13:10～13:40 講演「なぜ、新設構造物で品質確保が必要なのか」

[30分] 田村 隆弘 (福井工業高等専門学校 校長)

13:40～14:10 講演「AIで施工記録データベースを分析して得られる知見と今後の展望」

[30分] 細田 暁 (横浜国立大学 教授)

14:10～14:40 講演「10年経過した山口県構造物のひび割れ調査と分析」

[30分] 温品 達也 (徳山工業高等専門学校 准教授)

===== 休憩 10分 (14:40～14:50) =====

14:50～15:10 「スランプフローで管理する普通コンクリートについて」

[20分] 秋本 利治 (山口県生コンクリート工業組合)

15:10～15:30 「橋梁点検データの編集に関する考察 ～劣化の予測可能性を高める一助～」

[20分] 津田 秀典 (株式会社トキワコンサルタント)

15:30～15:50 「橋梁下部工工事における品質確保の取組み」

[20分] 谷野 一正 (高山産業株式会社)

===== 休憩 10分 (15:50～16:00) =====

16:00～16:10 「コンクリート構造物の品質確保に関する建設技術センターの取組み」

[10分] 宮崎 浩司 ((一財)山口県建設技術センター 技術課長)

16:10～16:30 「橋梁下部工工事における品質確保の取組み」

[20分] 秋本 貴史 (山口県防府土木建築事務所)

16:30～16:40 「施工状況把握チェックシートの改訂について」

[10分] 吉村 崇 (山口県技術管理課)

16:40～17:00 「講評・質疑応答」

[20分] 田村 隆弘 (福井工業高等専門学校 校長)
細田 暁 (横浜国立大学 教授)
温品 達也 (徳山工業高等専門学校 准教授)